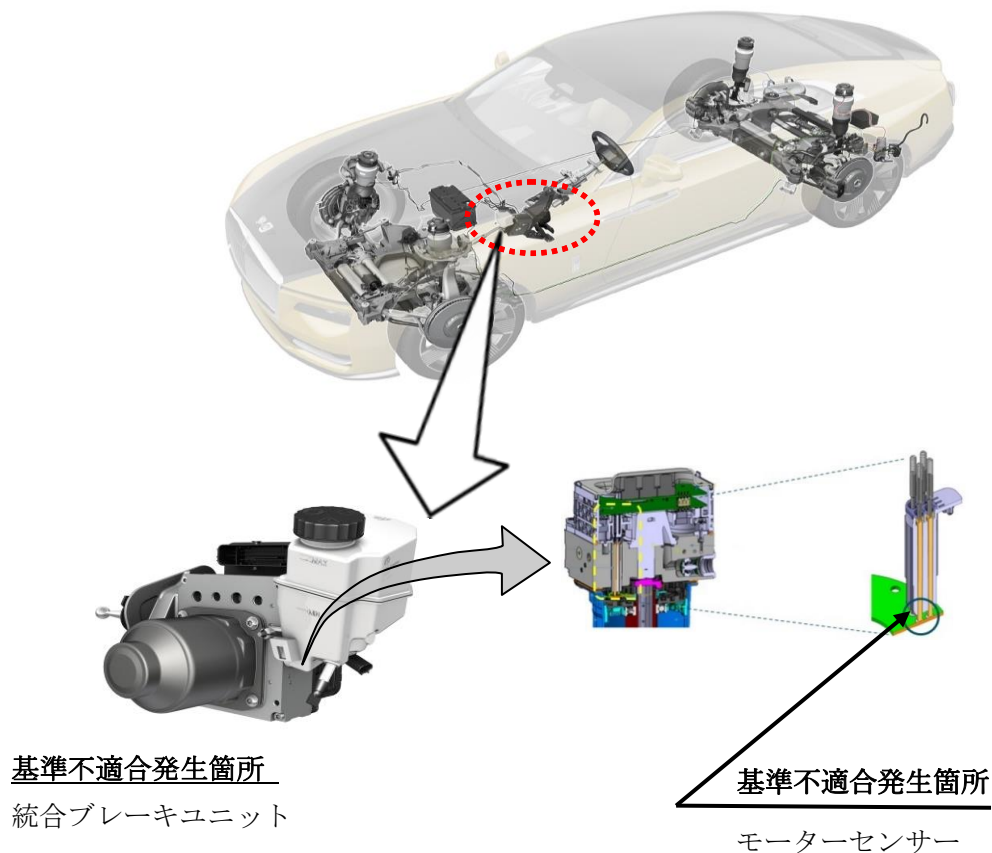


## 改善箇所説明図



### 不具合の内容

統合ブレーキユニットにおいて、製造管理が不適切なため、モーターセンサーの回路基板に異物が付着したものがあ。また、コンタクトピン長さの設計検討が不十分なため、モーターセンサーの回路基板との接触圧によりノイズが発生する。そのため、電氣的接触不良が発生し、ブレーキ警告灯の点灯およびチェックコントロールメッセージが表示される。そのまま走行を続けると、フォールバックモードとなることによりブレーキ操作時に通常よりも強い踏力が必要になり、次回にエンジンの始動ができなくなるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、ソフトウェアレベルを確認し、一定のソフトウェアレベルに達していなかった場合、最新のソフトウェアレベルへのアップデートを実施、ソフトウェアアップデート後に統合ブレーキユニットを対策品に交換する。

識別： 改善済車両にはエンジンルーム内の車台番号打刻右側に緑色ペイントを塗布する。